

静岡県浜松医科大学救急専門研修プログラム (浜松医科大学医学部附属病院)

1 はじめ

初期臨床研修を終えた医師あるいはすでに実際に救急診療の場で活動されている方のために、日本救急医学会救急科専門医を取得するプログラムとして策定いたしました。県内の多くの施設と連携をとり、各地で救急科専門医を目指す方にも対応いたします。



プログラム統括責任者 浜松医科大学医学部附属病院 救急災害医学講座 教授 吉野篤人

2 目的

初期臨床研修を終えた医師あるいは卒後4年目以降でも救急科専門医をめざす医師を対象としています。

- (1) あらゆる救急疾患に first doctor として対処できる救急科専門医を養成する。
- (2) Subspecialty 獲得やリサーチについて動き出せるようにする。
- (3) 県内各地の基幹病院での豊富な症例数、ドクターヘリ等の経験を通して、救急医療を担う人材を確保する。
- (4) 災害医療に対する知識は全ての医師がもつべきですが、その中心的人材を育成する。

3 研修病院群

(1) 専門研修基幹施設

浜松医科大学病院

(2) 専門研修連携施設

浜松医療センター、聖隷浜松病院、聖隷三方原病院、磐田市立総合病院、市立島田市民病院、藤枝市立総合病院、静岡市立静岡病院、静岡市立清水病院、伊東市民病院、緑泉会米盛病院

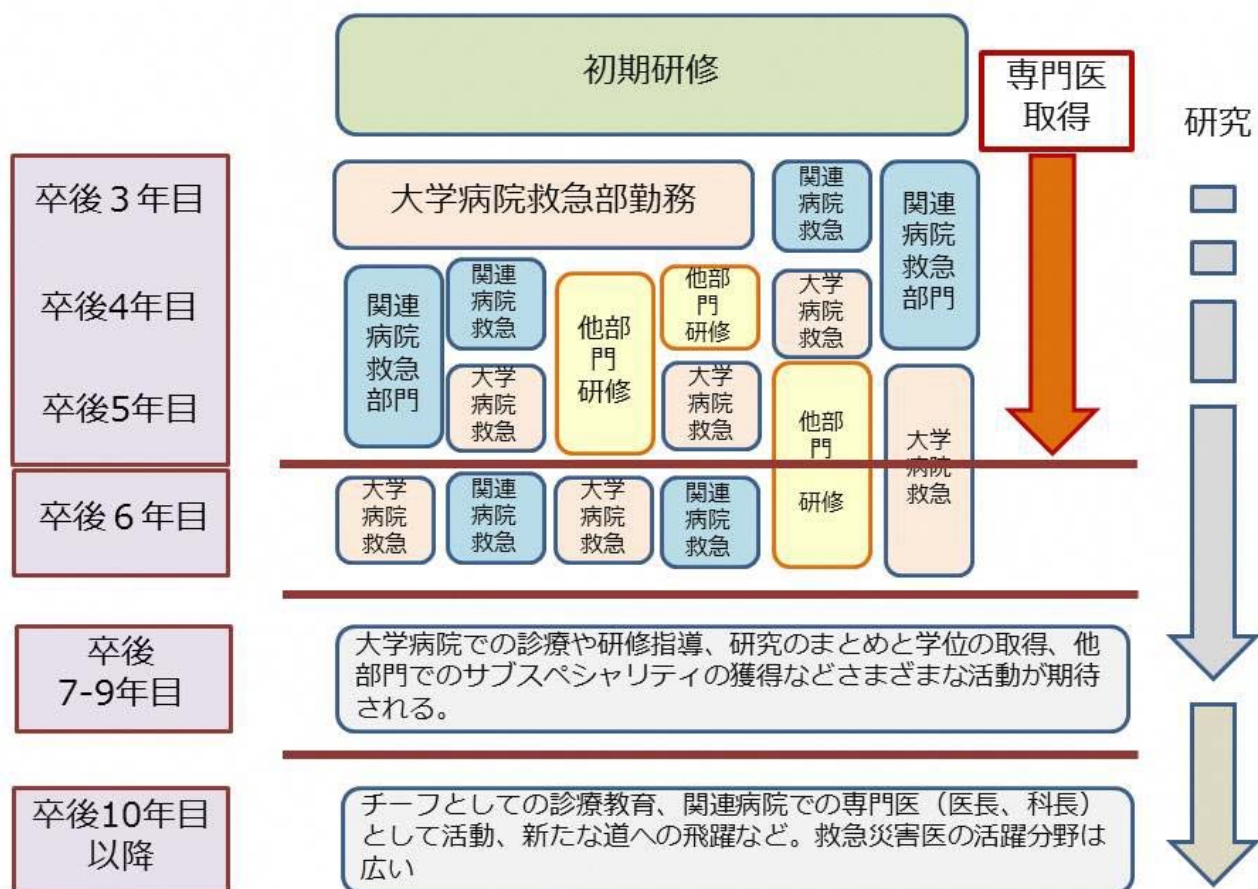
4 専攻医受入数

6名

5 研修期間

3年

6 研修計画（例）



上記は研修計画の例です。専門研修は3年ですが、希望がある方のためにその後の方向についても提案しています。

いくつものスケジュールを並べていますが、救急医は多様性を持っていますので、複数の計画をどれだけ並列しても、最適な研修計画がとまらないことが実際でしょう。救命救急型、ER型、プライマリケア型、などタイプだけでもたくさんあります。さらに外傷や中毒などの特定の分野についてさらに研鑽を積みたい方もいるでしょう。また外科、循環器科、整形外科など特定の科をサブスペシャリティとして持たれる方もいます。

この救急専門研修は3年間で一つの区切りとなりますが、そこまでの計画でも、その後の計画でもご本人と相談しながら計画を立てまいります。

7 問い合わせ先

〒 431-3192 静岡県浜松市東区半田山 1-20-1

浜松医科大学附属病院救急部 部長 吉野篤人

TEL:053-435-2759、FAX:053-435-2796

e-mail : ysnatt@gmail.com